

様式第2号（第5条第2項関係）

誓約書

誓約いただけない場合、協力金の交付対象とはなりません。

私は、以下の事項について同意・誓約します。記載した内容については虚偽等ございません。

- ① 申請書の内容は事実に相違なく、市の定める協力金の交付条件を満たしています。
- ② 有効期間内の飲食店に係る営業に必要な許可等を有しており、それを証明するものを添付しています。
- ③ 申請書の内容と、営業許可証の記載事項（営業者氏名や営業所の名称又は屋号）に差異がありますが、理由は以下のとおりです。（該当する場合のみ記入）

理由：_____

- ④ 私（申請者）は、申請した飲食店について令和2年11月1日以降も継続して営業することを誓約します。
- ⑤ 私（申請者）は、次に掲げる者のいずれにも該当しません。
 - ・暴力団（弘前市暴力団排除条例（平成24年弘前市条例第4号。以下「条例」という。）第2条に規定する暴力団をいう。）
 - ・暴力団員（条例第5条第2項に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ・暴力団員と密接な関係を有する者
 - ・上記に掲げる者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）となっている法人その他の団体

③の項目に該当しない場合は記入不要です。

以下に記名・押印してください。記名・押印をもって同意・誓約したものとします。

住所または所在地	氏名・法人名（代表者職名）
弘前市大字上白銀町1-1	弘前 太郎 